



大口司郎 議員

Shiro Oguchi



新年度予算

トピックス

質疑あれこれ

一般質問

議会用語

追跡

Q. 空港活用と町発展策を聞く A. 関係機関と意見交換を行っている

Q 企業立地推進基礎調査、その後の結果は。

A 産業建設部長
周辺市と企業立地の可能性について、本町は土地の価格が高い。また、新たに開発できる工場用地としての競争力が弱い。補助金の交付、税制上の優遇措置をしたり、工場用地を整備して企業に安価で提供することは困難である。

Q 県の観光拠点施設への要望や、町のスタンスを地元として伝えたか。

A 理事
「(仮称)あいち航空ミュージアム」の展示内容等に関する設計にあたり、県は有識者検討会を設置して意見聴取した。
町では、町内外から多くの方が来ていただけるよう、地元の立場から、県や関係機関と意見交換を行っている。

Q 財政計画(平成29年から10年間)は持っているか。

A 総務部長
総合計画の基本計画に定めた施策を実施するため、3年を計画年度とする実施計画を定めており、平成31年度まで財政計画を策定している。

Q 企業誘致のための支援策等考えたことはあるか。

A 産業建設部長
町では新たに、空港周辺地域に航空宇宙関連工場が建設できるよう「名古屋空港周辺小道地区計画」の策定、条例により、緑地面積率を20%以上から5%以下に緩和する支援を行った。その他に、県道名古屋空港中央線の構内道路を町道に認定したり三菱航空機の従業員の通勤対策として、シャトルバスの運行や既存バス路線の充実などの支援・協力を行っている。

Q. 健康維持のための補助制度を創設しては

A. 補助制度は考えていない

Q 昨年11月に豊場志水地区にオープンした、スポーツクラブについて町民の健康維持の一環として、利用者に対する補助制度の創設は。

A 生活福祉部長
国民健康保険税の減額は、町民の健康管理にもつながるが、国民健康保険担当と保健センターが連携して、健康診査や健康教育、健康相談



▲利用者が伸びている名古屋空港

従って、個人企業であるスポーツクラブへの補助制度は考えていない。今後、新たに計画している「健康マイレージ事業」の中で、優待カードが利用できるスポーツクラブになっていただくと、う勧めていく予定である。

※「健康マイレージ事業」とは、あいち健康マイレージ事業に参加し、住民が、健康につながる取り組みを実践し、一定以上のポイントを獲得した方に、愛知県内の協力店で利用できる優待カードを交付する事業。